

2020年07月20日

血液内科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 悪性リンパ腫の強化化学療法における D-index に基づく
発熱性好中球減少症の発症リスク予測

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学 教授 門脇 則光

[研究の目的]

悪性リンパ腫を有する患者さんに対して、日常診療で行われている血液、骨髄、組織の検査で採取された検体を用いて、好中球減少期の発熱のリスクを探索する。

[研究の方法]

対象となる患者さん

悪性リンパ腫の患者さんで、2006年4月1日から2020年3月31日の間に、血液内科に通院・入院された方

利用する診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、基礎疾患、身体所見、検査結果、臨床情報、治療経過

[外部からの診療情報の提供]

利用する外部施設所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送で、下記の研究組織より本学へ提供されます。

[研究組織] 香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学 門脇則光、高松赤十字病院 血液内科 大西宏明、香川県立中央病院 血液内科 川上公宏

[研究代表者] 香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学 教授 門脇則光

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 血液内科 担当医師 久保博之

電話 087-891-2145 FAX 087-891-2147